

委員会審査

一般
会計

総務産業・社会文教常任委員会では、6年度一般会計決算の各項目について、9月12日、16日の2日間で、所管による関係資料をもとに慎重かつ詳細に審査を実施しました。

その内容について、両委員長等から審査報告があり、主な内容は以下のとおりとなりました。



問 長野県地方税滞納整理機構への移管件数と費用は。

問 法人町民税が、前年比76・5%増加の内容は。
答 一社が全体の約68%の納税、上位5社で全体の約81%を納めている。多くの事業所が業績良好であった。

答 太陽光発電システム 23件、211万1千円。蓄電システム 23件、10万円。460万円。電気自動車等給電設備1件、12件、42万3千円である。**問** ふるさと寄附金の寄附額は。

問 職員採用試験の応募者数と採用者数は。
答 6年度の職員採用試験への応募者数は17名、採用者数は7名である。

答 長野農業農村支援センターと連携し、隨時就農相談を行うほか、長野県内市町村・JA合同就農相談会（東京都）への参加や、町単独の就農相談会（名古屋市）を開催した。

商工農林課

災害用マンホールトイレ (村上小学校)

総務産業常任委員会

乗合タクシー利用者数
は延べ 3354人

は、8288万9千円である。

ノシシ55頭、ハクビシン5
頭、アナグマ5頭、タヌキ
5頭、キツネ10頭、クマ5
頭、合計160頭である。

建設課

問 空き家バンクのこれまでの実績は。

件が成約である。内訳は、
売買が33件、賃貸が15件
である。

答 優先順位の高い林班
問 里山は有害獣の住処となつてゐるが、整備の現状は。

から森林所有者に意向調

定を締結し、順次、森林環境譲与税を活用し森林の整備を進めている。

答 6年度の乗合タクシ－の利用実績は。

問 レンタサイクルの利
用状況は。

答 6年度は、新たに電動アシスト付き自転車を10台導入するなど取り組みを行い、44件の利用があつた。

問 村上小学校と坂城小学校のマンホールトイレスの設置数は。

坂城中学校施設改修

副委員長 宮入健誠

住民環境課

問

昨年中の特殊詐欺被害認知件数と被害内容、今後の対策は。

答 オレオレ詐欺・架空請求が4件、SNS型投資詐欺が2件である。防犯協会、消費者の会と連携して、金融機関で特殊詐欺啓発を図るほか、特殊詐欺防止装置取付費補助金についても周知し、設置を促進していく。

問 消防団における防災士登録人數は。

答 平成29年度から令和6年度まで、消防団本部及び分団長以上の階級を経験した99人が登録を

問 町内に放課後等デイサービスの事業所は何箇所あるか。

答 坂城・南条・村上地区にそれぞれ1カ所ずつ、計3カ所である。

問 福祉タクシー事業の周知方法は。

答 身体障害者手帳や特別児童扶養手当など、新規対象となつた方には、窓口において案内し、毎年3月には該当者に申請書を送付している。

問 教育文化課

問 保育園におけるデジタル化の状況は。

答 昨年度から、園からの一斉連絡アプリを導入した。今後も遅刻・早退等連絡のデジタル化を検討するなど、保護者や保育士の負担軽減を図つていく。

問 図書館の年間利用者数は。

答 6年度の図書館貸出利用者数は1万5811人で、一日平均52・4人

問 学校給食の町内産野菜の使用量は。

答 野菜全体の約12%が町内産である。

問 人工芝張替えのテニスコート

問 リサイクルセンターが完成することによる、葛尾組合負担金についての変化は。

答 令和9年度に新しい製品プラスチックのリサイクルセンターが稼働することにより、運営費が

問 民生委員が受けた相談支援の内容と対応方法、なり手不足についての確保への考えは。

問 子育てアプリの利用状況は。

問 稲作栽培の受給条件として、町内在住であることや、能力があるにもかかわらず経済的理由によつて就学

困難な学生または生徒であることなどがある。6年度は、高校生6名、大学生1名の計7名が利用した。

担つており、内容に応じて町行政へとつないでいただいている。なり手不足については、定年延長などにより、若年層のなり手がないのは全国的な傾向である。区長の推薦による選出以外の方法も検討が必要と考えている。

問 食育・健康づくり推進事業の児童館食育健康教室の内容は。

問 中学校総務一般経費の施設改修工事の内訳は。会は14育成会、遊具は16か所84基である。補助金数は。また、遊園地遊具管理等補助金の内容は。

問 育成会で管理している公園箇所数及び遊具の数は。また、遊園地遊具管理等補助金の内容は。



人工芝張替えのテニスコート
(坂城中学校)